

ご回答はデータにてnietayori@pressnet.or.jpにお送りください

2023年度NIE学習効果アンケート質問用紙

_____にご回答ください

都道府県名

学校名

ご回答者氏名

ご回答者役職

電話番号

メールアドレス

1. NIEの実践状況について

当てはまる項目にチェックをお付けください

A. 実践指定校／NIEアドバイザーの在籍(複数回答可)

- ア 自校が2023年度NIE実践指定校である
- イ 自校に日本新聞協会NIEアドバイザーが在籍している
- ウ いずれも該当しない

B. 貴校のNIE実践期間(2024年1月時点)

- ア 2年以上
- イ 1年以上、2年未満
- ウ 6か月以上、1年未満
- エ 3か月以上、6か月未満
- オ 3か月未満、または、まだ始めていない

C. 実践単位(規模)

※実施学年にチェックを付け(複数可)、対象人数をご記入の上、ア～オのいずれかにチェックをお付けください

実施学年 ①小学校1～3年生 ③中学生
 ②小学校4～6年生 ④高校生

対象人数 _____人

- ア 学校全体で実施している
- イ 複数の学年で実施している
- ウ ひとつの学年で実施している
- エ 学級単位で実施している
- オ その他(詳細は下記にご記入ください)

D. 活動内容(複数回答可)

<教師の取り組み>

- ア 授業の中で新聞を活用
- イ 教材・資料作成のため新聞社のデータベースを活用
- ウ NIEコーナーを設置

<児童・生徒の取り組み>

エ NIEタイム(主に新聞をスクラップして要約やコメントなどを書き込む活動)

- a.紙の新聞を使用
- b.デジタル新聞・記事を使用

オ 新聞スクラップのみ(情報収集のため)

- a.紙の新聞を使用
- b.デジタル新聞・記事を使用

カ コラムの書き写し

- a.紙の新聞を使用
- b.デジタル新聞・記事を使用

キ 新聞の機能学習(構成や編集過程、役割を学ぶ)

- a.紙の新聞を使用
- b.デジタル新聞・記事を使用

ク 新聞ワークシート

- a.自校で作成したものを使用
- b.新聞社が作成したものを使用(紙ベース)
- c.デジタル端末を使用

ケ 新聞づくり

- a.手書きで作成
- b.デジタル端末を使用

コ 新聞を使った調べ学習

- a.紙の新聞を使用(縮刷版を含む)
- b.新聞社の記事データベースを使用

サ 新聞紙を素材として活用

- a.図工・特別活動等で使用

<その他>

シ 記者講演

- a.学校で実施
- b.オンラインで実施

ス 新聞社見学

- a.新聞社を訪問
- b.オンラインで実施

セ その他 ※詳細を以下にご記入ください

E. 実践頻度(「NIEタイム」を含む)

- ア 日常的に実践している(全員の子供が、週1回以上、新聞を読んだり活用したりする)
- イ 月に1~2回程度
- ウ 2~3か月に1~2回程度
- エ 年間に数回(学期に1回程度)

2. N I E実施後の変化等について

囲み欄には、そう受け止める根拠や特筆すべき点、その他お気づきの点もご記入ください

A. 教員の「指導力」の変化

- ア 大幅に伸びた
- イ 伸びた
- ウ 少し伸びた
- エ 伸びなかった

B. 児童・生徒の「聞く力・話す力」の変化

- ア 大幅に伸びた
- イ 伸びた
- ウ 少し伸びた
- エ 伸びなかった

C. 児童・生徒の「読む力」の変化

- ア 大幅に伸びた
- イ 伸びた
- ウ 少し伸びた
- エ 伸びなかった

D. 児童・生徒の「書く」力の変化

- ア 大幅に伸びた
- イ 伸びた
- ウ 少し伸びた
- エ 伸びなかった

E. 児童・生徒の「理解力・考えを深める力」の変化

- ア 大幅に伸びた
- イ 伸びた
- ウ 少し伸びた
- エ 伸びなかった

F. 児童・生徒の「主体性」の変化

- ア 非常に主体的になった
- イ 主体的になった
- ウ やや主体的になった
- エ 主体的にならなかった

G. 児童・生徒の「その他の資質・能力」等の変化

※具体的な資質・能力等とその変化をご記入ください

H. 保護者の反応・評価

- ア 好意的な反応だった
- イ 否定的な反応だった
- ウ 特段寄せられていない

質問は以上です。ご協力ありがとうございました